

クリック募金による障害者スポーツ応援募金の実施結果について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、社会貢献活動の一環として、スペシャルオリンピックス世界大会の日本選手団を応援するため、昨年3月20日から本年10月12日までの間、インターネットを活用したクリック募金(注)により、障害者スポーツ応援募金を実施してまいりました。その結果、総額8,695,168円の募金を集めることができました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

(注) クリック募金

当社ウェブサイト上の専用アイコンをクリックすると、クリックをした本人に代わがクリック数に応じた金額(クリック1回につき1円換算)を寄付する仕組み。

2. 本募金につきましては、毎月、特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本(以下「SON」)に寄付してまいりましたが、去る10月22日、当社本社において、当社社長からSONの三井嬉子理事長に目録を贈呈しております。
3. 当該寄付金は、昨年11月に熊本県で開催された「2006年第4回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・熊本」の大会運営費や、本年10月に上海で開催された「2007年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・上海」への日本選手団の派遣費用として使用されております。
4. スペシャルオリンピックス世界大会は、知的発達障害のある方たちが日頃のスポーツトレーニングの成果を発表する場として1968年から開催されているもので、近年では夏季および冬季の大会がそれぞれ4年に一度行われています。
5. 「2007年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・上海」には、日本から過去最多の120名の選手団(アスリート82名、コーチ34名、役員4名)が参加し、水泳、陸上、バドミントン、バスケットボール、ボウリング、サッカー、ゴルフ、体操、卓球、テニス、バレーボールの11競技に出場しました。
6. なお、当社は、2004年4月から、クリック募金により継続的に障害者スポーツを応援しておりますが、今回分を含め、これまでの寄付総額は15,977,205円になります。

以上

● 【参考資料】目録贈呈の様子



SON 三井嬉子理事長(左)に目録を贈呈する当社 松下社長(右)